

健康管理士一般指導員活動事例取材シート

健康管理士番号	H - 18452
お名前	長谷部 武久
性別	男
年齢	67歳



下記内容を協会ホームページ及び資格取得説明会等、健康管理士一般指導員普及活動において使用することを同意します。

なぜ健康管理士一般指導員の資格を取得しようと思ったのですか？

私は、若い時分から少々体力には自信があり、大きな病気、怪我也受けずに過ごしてまいりました。しかし50半ばになったある日、突然体調を崩し(椎間板ヘルニア)びっこ生活になり1年以上を過ごす羽目に陥りました。その間である健康食品の説明会にて成人病予防協会のチラシに出会い話を聞きまして、健康管理士一般指導員の資格を知り、興味を持ちました。

健康管理士一般指導員受験対策講座(通信教育)から資格取得までの感想はいかがですか？

日中はまだ私も仕事を持っており、この講座は夜とか休日の休みの時間を利用して学ぶ事が出来るので助かったと思います。非常に医学用語の難しい読みにくい単語も出てきますが、6冊のテキストもイラスト入りで分かりやすく仕上げられており頭に入れやすく、項目ごとに整理されており資格取得後の現在でも引っ張り出して参考に活用しています。認定試験に合格できるか心配でしたが1カ月前に行われる合格対策講座に参加し、試験対策はもちろん、現代社会が抱える医療等の問題についても話を聞くことが出来とても勉強になりました。試験会場には老若男女問わず様々な方が受験しており健康に関する知識は年齢性別問わずたくさんの方に注目されており必要な知識であることをあらためて感じました。

健康管理士一般指導員の資格をどこで・どのように活用していますか？

資格を取得していろいろと活用を場を模索しておりますが、地元の町内会の集いの中で独居老人の孤立化のお話をしたり、行政を巻き込んだ商店街連盟主催の「まちの教室」という題材で催されました中で、「予防医学-健康で過ごす為に」と言うお話をさせていただきました。また年1回開催されていまして薬物乱用防止教室には、実際に薬物乱用を経験して現在構成中の皆様の実体験の話を共に地元の学校の生徒の皆さん(2年生)に聞いてもらったり、またNPO愛知県健康管理士会を立ち上げた会員の皆様と、月1回の例会を通して勉強会をしながら共に活動できるよう努力を重ねています。

その他「ほすび」や「セミナー」「能力開発講座」等の感想がありましたらお書きください。

ほすびは2カ月に一度送られてきます。定期的に新しい健康に関する情報として得られることから月1回の例会にも講師を出して勉強会を行っておりセミナーや能力開発講座にも極力参加しています。健康に関する様々なお話が聞けるだけでなく日頃から健康管理士同士の鍛錬の場として例会を始め、あらゆる機会ではほすびの資料等参考にさせていただいています。今年の「話し方教室」も大変勉強になり、感謝いたしております。日々訓練にいそしんでおります。

健康管理士一般指導員活動事例取材シート

健康管理士番号	H - 18452
お名前	長谷部 武久
性別	男
年齢	67歳

活動の様子

